



バスターミナルでは期間中、三好市の観光地を周遊するボンネットバスの発車時刻にあわせて、日替わりで観光連が阿波踊りを披露し、訪れた観光客に自然あふれる三好市の観光地とともに阿波の夏の風物詩を味わっていただきました。

お盆の期間中は、昼夜を問わず、市内の様々な場所ので元連による踊りが繰り広げられ、三好市内は阿波踊り一色に染まりました。



三船和子さん



阿波

いけだ阿波おどり IKEDA AWA ODORI 2007

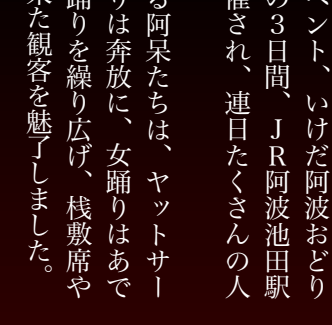
池田総合体育館で13日に行われた前夜祭では、観光連4連(さつき連、まびす連、とっぴやんせ、吉野連)がライトアップされたステージに次々に登場し、舞台用の演出を披露しました。演舞場とはひと味違った各連の踊りに、客席から大きな拍手がわき起こっていました。前夜祭の締めくくりには、4連合同の大乱舞が行われ、会場は踊りの熱気に包まれました。

15日には、歌手の三船和子さんが、市役所連とともに各演舞場を踊り歩き、観客の声援に励まされていました。



三好市の真夏の一大イベント、いけだ阿波おどりが8月14日から16日までの3日間、JR阿波池田駅周辺の演舞場で盛大に開催され、連日たくさんの人出で賑わいました。

演舞場に踊り込んだ踊る阿呆たちは、ヤットサーと声をかけながら、男踊りは奔放に、女踊りはあでやかに、はつらつとした踊りを繰り広げ、棧敷席や沿道を埋めた市内外から来た観客を魅了しました。



西祖谷神代踊り



旧暦の6月25日にあたる8月7日、西祖谷山村善徳の天満宮神社において、国指定重要無形民族文化財の神代踊りが、西祖谷神代踊り保存会と榛生小学校児童らによって披露されました。

神社の境内には太鼓や鐘の音が鳴り響き、杉木立の中で練り広げられる幻想的な踊りに、大勢のアマチュアカメラマンたちが盛んにシャッターを切っていました。

神代踊りは、菅原道真が讃岐守在任中に、大干ばつによって困窮していた農民のために、雨乞いの祈願として行ったものが起源であると伝えられています。

山城の鉦踊り



山城地区に古くから伝わる県指定無形文化財の鉦踊りが、今年も粟山、寺野、信正、茂地の4地区で古式ゆかしく奉納されました。

8月16日、樹齢数百年のイチョウの大木に覆われた標高約400mの寺野地藏堂では、カラフルな花笠をかぶった踊り子が、鉦や太鼓を巧みに打ち鳴らしながら軽快な踊りを披露しました。

このほか、山伏や天狗などの格好をした役者が登場する打ち入りが披露され、見物客の目を楽しませました。

こうした伝統行事は地域の保存会の方々によって、力強く今に受け継がれています。



タクイラ市 アメリカ北西部ワシントン州の中西部、シアトル市の南、シアトルタコマ国際空港のすぐ東に位置し人口は約18,000人、面積は約22km²。1902年に鉄道が開通してからは、主要な国道5号線と405号線が交わる交通の要衝として栄えました。主要産業は、航空産業を中心とした製造業や倉庫業のほか、ホテル業やサービス業など約2,000の企業で、45,000人が働く商業都市となっています。また市では、井川公園を含む17の公園やゴルフ場の運営、地理的利点を生かした滞在型観光産業の発展に力を注いでいます。「タクイラ」の地名は、インディアンの言葉で「ヘーゼルナッツの生える土地」を意味します。



ザ・ダルズ市 アメリカ北西部のオレゴン州北部に位置し、人口約11,000人程度の市です。市の北部にはコロンビア川が流れ、そこに造られたダルズダムは、世界で4番目の規模を持つ水力発電所を有しています。産業は、サクランボや麦等の農業が中心です。また、北アメリカで最も古くから居住が始まった地域の一つであり、少なくとも1千年前からアメリカ原住民たちの商取引の中心地としての役割を果たしてきた歴史があり、コロンビア川沿線の重要な市場として位置づけられています。「ザ・ダルズ」の地名は、フランス系カナダ人の漁師たちが、コロンビア川周辺の岩の地形を指して使っていた専門用語から由来しているようです。

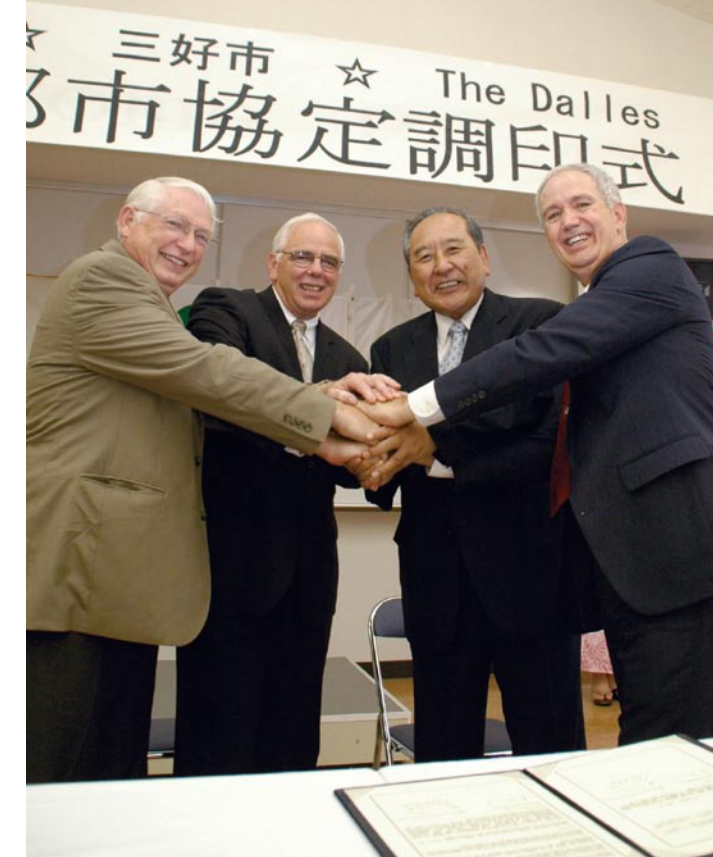
三都市間で姉妹都市協定締結

三好市は8月17日、米国のタクイラ市（ワシントン州）、ザ・ダルズ市（オレゴン州）と姉妹都市協定を締結しました。合併前の旧町が別々に結んでいた協定を引き継ぐもので、今後も交流の輪を発展させていくことを申し合わせました。

三好市保健センターで行われた調印式には、タクイラ市からスティーブン・ムレット市長、ザ・ダルズ市からボブ・マクファーデン市長代理とジム・ウィルコックス市議、ほか約70人が出席しました。儀市長が「生活習慣や文化の違う三市が交流を深め合うことは大変意義深い。今まで以上の友好関係を築きましょう」とあいさつした後、姉妹都市協定書に調印しました。

ムレット市長は「この喜びを一人でも多くの市民が共有できるよう、国際交流を推進するのが責務」と述べ、マクファーデン市長代理も「これまでの交流を基盤にして、共に輝かしい将来を迎えたい」とのべました。

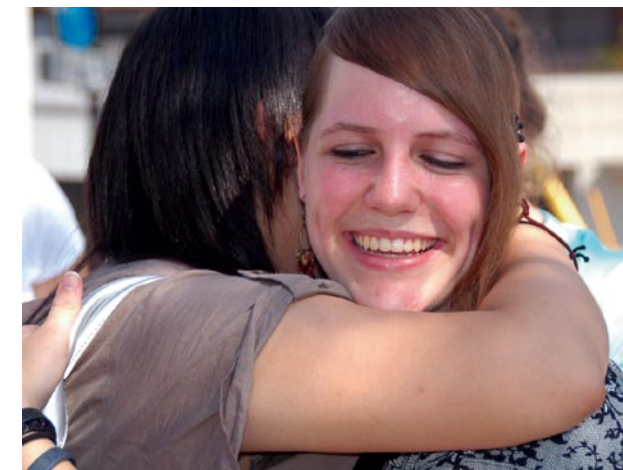
姉妹都市協定は、旧井川町が1979年にタクイラ市と、旧池田町が2003年からザ・ダルズ市と締結。親善団の相互派遣などの交流が続いています。



左からムレット市長、マクファーデン市長代理、儀市長、ウィルコックス市議



8月14日からの8日間、ザ・ダルズ市の学生ら9人が三好市を訪問し、ホームステイや市内観光などをおして、三好市民と交流をしました。また、23日には三好市からもタクイラ、ザ・ダルズ両市へ19人の派遣団が出発しました。



「いけだ阿波おどり」ではタクイラ市長やザ・ダルズ市の使節団も登場。法被を着て踊り込み、見物客を沸かせました。